

第5回四日市市文化財保存活用地域計画策定協議会 議事録

日時：令和4年6月28日（火）13:00～15:00

会場：四日市市役所3階301会議室

【出席者】

鬼頭浩文委員（会長）、桐生定巳委員（副会長）、大井隆弘委員*、瀬河英雄委員、
久志本まどか委員、岡本登喜子委員*、秋田和伸委員*、諸戸靖委員、
中森ゆき子委員、伊藤裕偉委員、大橋剛委員、廣瀬毅委員 *オンライン参加
三重県教育委員会社会教育・文化財保護課 和澄
(事務局) シティプロモーション部 川尻次長
文化課 中野課長、葛山課長補佐、清水、石毛
(受託業者) 株式会社TIT 池田、田中

【欠席者】 朝倉由希委員（事前に意見送付）、小松威仁委員

【傍聴者】 なし

1. 開会

事務局：定刻となりました。第5回四日市市文化財保存活用地域計画策定協議会にお集まりいただき、ありがとうございます。公開条例に則って公開になりますが、協議事項の一部（3）（4）については非公開になります。3名がオンラインで参加、2名が欠席になります。第6条により会議開催の要件を満たしています。まず、シティプロモーション部次長の川尻から挨拶をいたします。

2. 次長あいさつ

次長：あらためまして、こんにちは。シティプロモーション部次長の川尻です。この4月から文化担当の次長です。よろしくお願いいたします。本来は部長の小松が挨拶の予定でしたが本日は体調不良のため欠席しており代わりに私がお挨拶をいたします。シティプロモーション部として、文化財保護と文化振興について、機構改革で新たに誕生した文化課が担います。観光交流課、スポーツ課と一緒にシティアプロモーション部となりました。文化、観光、スポーツの地域資源を活かして本市の魅力について市民の認識を深め、シビックプライド、イメージの向上、交流人口の増加、地域の活性化につなげるのが任務です。文化財にも効果的な取組みができると考えています。今回の計画の策定の目的は、地域のお宝を地域で守っていく、誇りを持ってもらって活用して情報発信をしていく、シビックプライドの醸成につながって、結果的に守られていく、ということになると思います。貴重な文化財の保存と活用に、市民や行政が総がかりで取り組んでいくため、ご意見をいただきたいと思います。本日はよろしくお願いいたします。

3. 会長、副会長選出

事務局：次に、会長・副会長の選任です。要綱により、委員の互選で定めるとあります。事務局案として、会長に鬼頭委員、副会長に桐生委員をお願いしたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

委員一同：異議なし。

事務局：ありがとうございます。会長に鬼頭委員、副会長に桐生委員が選任されました。ここからは進行を鬼頭会長にお願いします。

4. 報告事項

会長：会長に選出されました鬼頭です。では、報告事項の説明をお願いしたい。

事務局：((1) 令和3年度の実績、(2) 今後のスケジュール (資料1) 説明)

会長：いまの説明について意見、質問などあればお願いしたい。特になしでよろしいか。今年度中に本地域計画がほぼ完成する。よっぽどのことがなければいけるだろうと。ようやくゴールが見えてきた。計画を活用して発信していく段階になるので、この協議会でもご意見を出してもらって来年度以降の活用につなげていけたらと思う。

5. 協議事項

会長：5.協議事項、まず(1)文化財の定義について説明をお願いします。

事務局：((1)文化財の定義(資料2)説明)

会長：質問などあればお願いします。特になしでよろしいか。この点線の枠の外にも地域で残していくもの、これから新しくできていくものもあると思う。その辺りとのつながりも含めて四日市の魅力になっていくと思う。次に、方針と取組みの説明を。ここが大事なところになる。

事務局：((2)保存・活用の方針と取組み 1.文化財の保存と活用に関する将来像(資料3-1)説明)

会長：ここまでを確認する質問がなければ、資料3-2の説明を続けてお願いします。

事務局：(2.保存活用による文化財の継承(資料3-2)説明)

会長：ご質問があればお願いします。大井委員、いかがか。

委員：説明中にあった私が少し長いと事務局にお伝えしたのは、将来像の言葉ではなく、下の文章の部分であって、文章の句読点が多すぎるのではという程度のこと。

会長：では資料3-3を。

事務局：(3.歴史文化の特徴を活かした一体的・総合的な保存・活用(資料3-3)説明)

会長：一番メインになっていく関連文化財群と文化財保存活用区域について、これを今後活かしていこうということになる。具体的な中身が次のところで。ここまででご意見とかあれば。特になければ、ここから非公開になる。